



紅の花

第53号

令和4年1月31日発行

発行所／山形県看護連盟
〒990-0023 山形市松波4丁目1-39

明泉ビル2F

TEL 023-633-8153

FAX 023-633-8157

発行責任者／伊藤 加代子

印刷所／コロニー印刷(山形福祉工場)



啓翁桜と雪割草



新年のごあいさつ

山形県看護連盟 会長 伊藤加代子



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

輝かしい年を迎え、皆様にはますますご清祥のことと存じます。

平素より、看護連盟の活動に対し、ご理解とご支援を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は皆さまにとって、新型コロナウイルス感染対策に終始した一年でした。

また、新しい変異株の出現もありましたが、何とか流行を抑え、今年こそは穏やかな日常生活に戻ることを願ってやみません。

この度みなさまからご協力頂きましたアンケート調査から見えてきた課題について、看護推進議員連盟の先生方や山形市の市長さんと懇談し要望書を提出することができました。

皆さまの「現場の声」が政策となって実現することを願っています。

今年もまた「働き続けられる職場、いい看護が実践できる職場」を目指して皆さまと共に取り組んでまいりたいと思います。皆さんお一人お一人が政策に関心を持ち共に頑張っていきましょう。

これからも連盟活動に対し、一層のご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、皆さまのご多幸とさらなるご活躍をお祈り申し上げます。

C O N T E N T S

◆ 山形県看護連盟会長あいさつ 1

◆ 新年のごあいさつ 2・3

- ・ 日本看護連盟会長 大島 敏子
- ・ 山形県看護推進議員連盟会長 伊藤 重成
- ・ 衆議院議員 あべ 俊子
- ・ 衆議院議員 たかがい 恵美子
- ・ 参議院議員 石田まさひろ

◆ 「新型コロナウイルス感染症に関するアンケート調査」の結果 ... 4

◆ 課題解決に向けた活動 5

◆ 当選おめでとうございます 6

◆ 会員セミナー

◆ 青年部だより 7

◆ 今後の予定、会員募集、編集後記 8

新年のご挨拶

日本看護連盟 会長 大島 敏子



初春のお喜びを申し上げます。

昨年は、COVID-19の感染症対策に明け暮れ、最前線で働く看護職に社会が注目し評価を高めた年でした。

皆様の看護実践に、心からの感謝と敬意を表します。

また、49回衆議院選挙では、自民党が単独過半数を獲得し、安定した政権運営が期待されます。日本看護連盟においても、2人の議員を国会に送り出すことができました。皆様のお力添え、ありがとうございました。

2022年の干支は、壬寅(みずのえとら)。「妊」の一部として「はらむ」「生まれる」という意味に加えて、「寅」は「演」に由来し「人の前に立つ」、演と同じ読み「延」から「延ばす・成長する」という意味が込められています。2つを組み合わせる壬寅には、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」の縁起のよさが感じられます。

7月には第26回参議院選挙が予定されています。「成長」「始まり」にふさわしい寅年にして参りましょう。

山形県看護推進議員連盟 会長 伊藤 重成



新年おめでとうございます。皆様には日頃より大変お世話になりありがとうございます。

特に新型コロナウイルス感染症以降、日本国内においては過去に経験の無い医療体制の中、皆様の始めとする医療従事者方々のご尽力があり感染者数の比率は他国に比較しても低く抑えられております。しかしながら年末以降新しく発生したオミクロン株の流行が徐々に感染拡大しており県民の皆様にはこれまで同様の生活上の注意が必要になります。

山形県看護推進議員連盟では山形看護連盟の伊藤会長を始めとする役員方々との意見交換を通じて看護の現場における課題、例えばマスク等物資の充足、先の見えないコロナ感染看護によるストレス蓄積対策等について本会議、委員会で指摘し吉村知事、防災くらし安心部、健康福祉部へ改善を求めて参りました。成果を得る部分もありますが今後も引き続き「継続は力なり」ということわざを噛みしめ皆様とともに県民の安全安心を目指し力を合わせて参りたいと思います。

結びに寅年の今年が皆様にとりましてより良い一年になりますようご祈念申し上げます。



衆議院議員 あべ 俊子



皆さま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症との長い戦いは、看護師皆さまのご協力のもとにワクチンの接種も進み、明るい光が見えております。

今年は診療報酬改定が実施されます。新興感染症対応の他、医療従事者の負担軽減や、医療の効率化・適正化も重視される見込みです。タスク・シェアリング／タスク・シフティングを進めるには、人員確保が必須であり、看護師の仕事を支える看護補助者の確保も必要です。

先般のパンデミックでは、平時からの人員配置のあり方や、専門性の高い看護師の配置の必要性が明確になりました。地域・在宅療養を支えるための訪問看護ステーションの量的確保、質の担保も引き続きの課題です。また、高度な看護技術・知識による訪問看護に対する適切な評価も望まれます。

本年も看護職の働く環境整備に努力して参る所存です。政策立案の基本は現場にあります。引き続き、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

衆議院議員 たかがい 恵美子



清々しく希望みなぎる新年を謹んでお慶び申し上げます。

山形県看護連盟の皆様には国民福祉の向上と看護政策の推進に変わらぬご支援を賜り心から感謝を申し上げます。また昨年は皆様の厚いご信任を得て、衆議院議員として新たな一歩を踏み出す栄誉に与りました。これからも現場第一の姿勢を貫いて地道に努力を積み重ね、さらなる成果をお見せできるよう精進する所存です。

寒さ厳しい折、いのちの最前線では通常業務に加え、引き続き感染症対策に注力しなければならない状況が続きます。ご負担をおかけし誠に恐縮ですが、皆様の日々のご努力が、まさしく国民生活の安寧に直結していることを広く周知し、看護職の技術評価の引き上げと処遇改善及び働き方改善のために全力を尽くす覚悟です。

ご多忙の毎日とは存じますがどうかご自身の健康と幸せを大切にされ、皆様にとって良き一年となりますようにご祈念申し上げます。

参議院議員 石田 昌宏



山形県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎えられたことと存じます。

昨年も、新型コロナウイルスとの戦いのなかで、看護職たちは日々、精神をすり減らしながら懸命に日本の医療を守って下さいました。山形県看護連盟の皆様にご心より感謝を申し上げます。今後経口治療薬の普及やワクチン接種が現場の負担軽減につながることを期待し、アフターコロナのスタートが切れるよう努力を重ねてまいります。

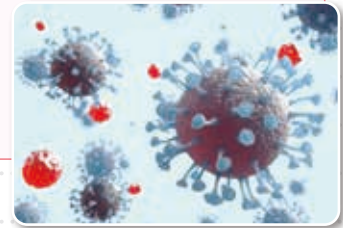
国会では再び参議院国会対策委員会副委員長を拝命し、交渉役として今年も走り回ります。まずは診療報酬改定、看護職の所得向上を含む本予算の成立を目指します。

今年は参議院選挙の年です。私たちの力を結集し、看護の力を世にみせられるよう頑張っていきたいと思います。私も精一杯務め上げます。そして看護職が「今日も良い看護ができた!」と感じられる環境を作るため、身命を賭して頑張ります。



「新型コロナウイルス感染症に関するアンケート調査」の結果

- **目的**：今回、コロナ禍が長期化する中、保健・医療・介護の現場で働く看護連盟会員全員の現状を把握するとともに、今後の連盟活動に繋げることを目的に調査を実施した。
- **対象**：山形県看護連盟会員全員 916人
- **実施期間**：令和3年9月1日～15日(15日間)
- **調査方法**：無記名による質問紙への記載
- **回収数**：746人 <回収率=81.4%>



I 回答者の背景：総数746人

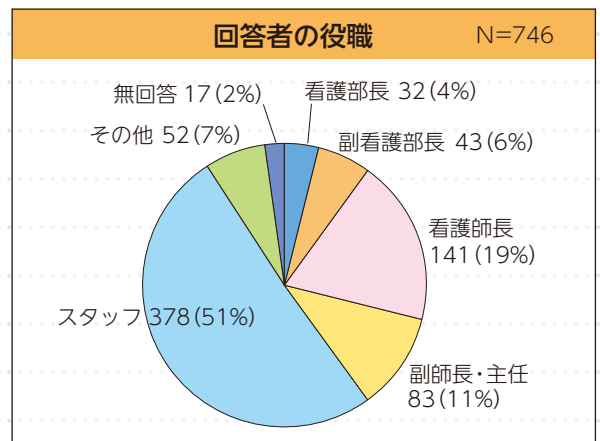
調査結果

- 1. 性別** ・女性：680人(91%) ・男性：38人(5%) ・無回答：28人(4%)
- 2. 年代** ・20代：125人(17%) ・30代：100人(13%) ・40代：170人(23%)
 ・50代：284人(38%) ・60代以上：63人(8%) ・無回答：4人(1%)
 *40代・50代でほぼ60%を占め、ベテランの回答が多かった。

- 3. 職種** ・看護師：695人(93%) ・保健師：13人(2%) ・助産師：21人(3%)
 ・准看護師：11人(1%) ・無回答：6人(1%)

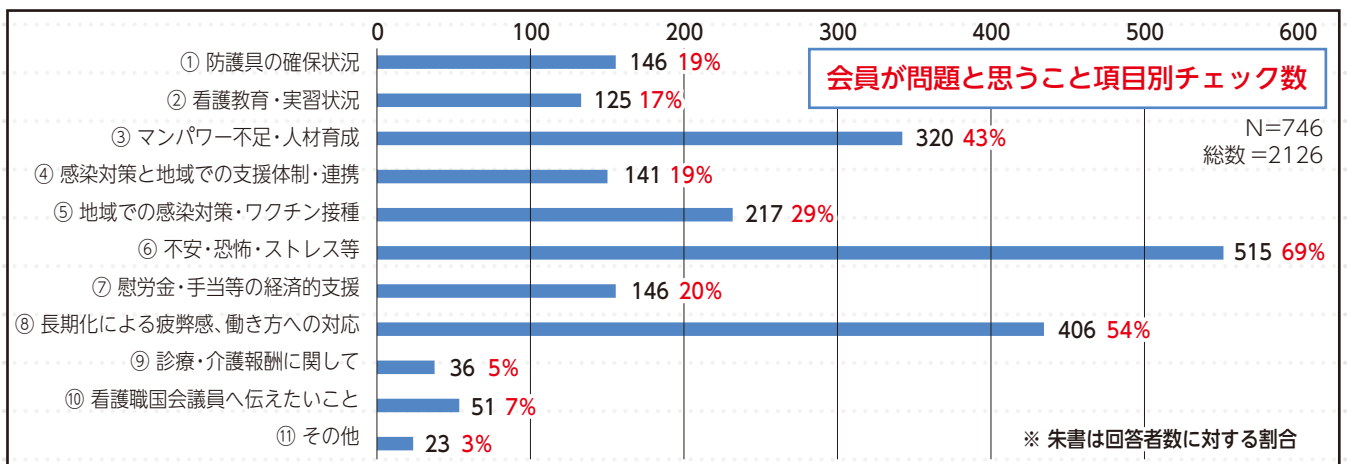
- 4. 役職** *役割構成は、右のグラフに示すようにトップの看護管理者 10%、中間管理者 30%、スタッフ 51%であった。

- 5. 施設** ・200床以上：334人(45%)
 ・199床以下：326人(44%)
 ・訪問看護ST：17人(2%)
 ・高齢者施設：3人(0%)
 ・保健所：6人(1%)
 ・看護教育機関：15人(2%)
 ・その他：18人(2%)
 ・無回答：27人(4%)



II 現場が問題と思うこと

○コロナ禍の現状で問題と思うことを3つ選び、現状や意見を記載する。



III まとめ

- 会員746人から回答をいただきました。
問題と思うことのチェック総数は2126、各項目へのご意見の総数は1647という状況でした。
- コロナ禍の現状で問題と思うことでは、⑥不安・恐怖・ストレス等が最も多く、69%の方がチェックをしていました。次いで、⑧疲弊感・働き方への対応が54%、③マンパワー不足・人材育成が43%という結果でした。
- 会員からのご意見は、項目ごと現状と課題に整理し、課題解決に向けた要望活動や、当連盟の活動に繋げていきます。また、アンケート調査結果は報告書として各会員施設にお送りするとともに、ホームページにも掲載しますので、詳細はそちらからご確認ください。

課題解決に向けた活動



- 1 現状・課題の共有 ⇒ ① 報告書の作成と配布
② 機関紙「紅の花」とホームページへの掲載
- 2 ストレス対策 ⇒ ① セミナー等の企画
② 施設での取り組みをホームページで紹介
- 3 要望活動 ⇒ ① 山形県看護推進議員連盟に対して
② 山形市に対して

令和3年12月14日(火) 要望書提出

山形県看護推進議員連盟への要望事項

- 要望1 今後の感染拡大に備え、県全域の医療機関、診療所、訪問看護ステーション、高齢者施設等に対して、十分な感染対策物品が確保できるよう、新型コロナウイルス感染対策の交付金の配分をお願いしたい。
- 要望2 県内の看護師確保対策（サポートプログラム）のさらなる強化をお願いしたい。保健所の保健師増員計画の確実な実現と業務量に応じた支援体制の構築をお願いしたい。
- 要望3 地域での感染拡大防止のための医療機関・介護施設・訪問看護ステーション・行政との情報共有、支援体制、連携について「見える化」を図り広く周知することで、安心して働ける環境づくりをお願いしたい。
- 要望4 看護職の処遇改善について、政府の方針に基づいて速やかに実施されることをお願いしたい。



令和3年12月27日(月) 要望書提出

山形市への要望事項

- 要望1 今後の感染拡大に備え、市民への更なる感染対策の徹底やワクチン接種に関する情報発信の強化をお願いしたい。また、市民のワクチン3回目接種にかかる実施体制について、丁寧な説明でスムーズにできるようにお願いしたい。
- 要望2 コロナ禍による現場のマンパワー不足に対し、山形市関連の医療機関、保健所、高齢者施設、看護学校等の人材確保、離職防止、メンタルサポート等の強化をお願いしたい。保健所については、政府の政策による保健師増員計画の確実な実施と業務量に応じた支援体制の構築をお願いしたい。
- 要望3 山形市の感染拡大防止のための医療機関・介護施設・訪問看護ステーション・行政との情報共有、支援体制、連携について「見える化」を図り広く周知することで、安心して働ける環境づくりをお願いしたい。
- 要望4 看護職の処遇改善について、政府の方針に基づいて速やかに実施されることをお願いしたい。



募集

「コロナに関連する課題解決に向けた取り組み」を募集します。

あなたの施設での「ストレス解消法」「メンタルサポート」「面会制限による患者・家族の不安解消策」等を紹介してください。応募いただいた内容は、ホームページで紹介します。

当選おめでとうございます。



あべ俊子議員（岡山3区）



高階恵美子議員（比例中国ブロック）

昨年（10.31）の第49回衆議院選挙で、見事当選を果たしました。

お二人の当選を心からお祝い申し上げ、
これからますますのご活躍をお祈り申し上げます。

令和3年度

会員セミナー

開催日：令和3年11月20日（土） 13:30～15:30
会場：TIS カンファレンスセンター 参加者：53名

「イライラの感情と上手に付き合うための アンガーマネジメント」を受講して



公益社団法人山形県看護協会

大関 千香

余計なことを言って誤解を招いてしまった…という経験は誰でも1度はあることでしょう。今回のセミナーでは、そのような後悔をしないように上手に怒る方策を学びました。

講師はセミナーを空の旅に例えて進行し、私達は内省と語りを繰り返しながら自己の感情と対峙しました。怒りは人間関係や場の雰囲気を壊す陰性感情と捉えがちですが、危機回避や奮起の起爆剤という役割もあります。怒りの衝動、質と程度を見定めて表出する術が身に付けば、コミュニケーションは一層豊かになることを学びました。自分の感情は素直に受け止め分析し、そのうえで「6秒待つ・許容を拡げる」ことを意識して、怒りの感情と上手に向き合っていきたいと思います。

講師の活動モットーは「笑顔3割増し」だそうです。私は「笑顔2倍増し」以上の効果を実感し、とても豊かな時間を過ごすことが出来ました。杉浦先生と企画してくださった役員の皆様に心より感謝申し上げます。

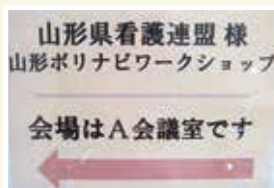


青年部だより

令和3年度 山形ポリナビワークショップを開催



1. 佐藤青年部委員長挨拶



テーマ「看護部長選挙」
模擬投票を体験しよう



5. 看護部長候補のポスター



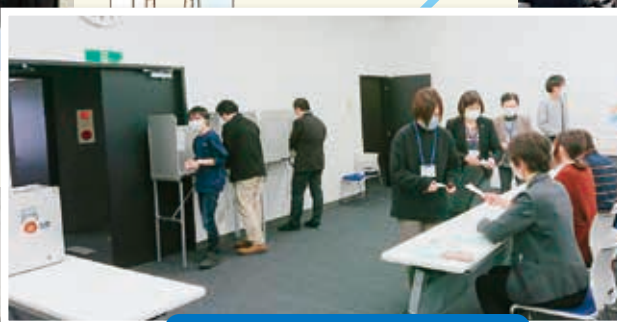
2. 青年部委員の紹介



6. 候補者の演説会



3. 青年部委員会の活動紹介



7. 投票所：受付と投票用紙記載



8. 投票



4. 選挙についての基本的理解

参加者の声

- 選挙のすべての流れを知ること、体験することができて面白かった。
- 投票に関する決まりごとがわかった。
- 有効票、無効票が具体的にわかって良かった。
- 私たちの1票がいかに重要か知ることができた。
- 楽しく参加できた。



9. 開票風景



10. 伊藤会長の講評とまとめ



青年部委員会は、
今後もポリナビ開催を継続したいと
考えています。
多くの会員の参加をお待ちしています。



参加者の皆さん

今後の予定



令和4年3月6日(日)
13:00～16:00
2021年度
第2回青年部ブロック会議
(リモート参加)

令和4年3月12日(土)
13:30～16:00
合同役員会
TISカンファレンスセンター

令和4年6月4日(土)
令和4年度山形県看護連盟通常総会
特別講演会
山形ビッグウイング



身近な方にも入会をおすすめください

届けよう
看護の声を!!
私たちの未来へ

2022年度

会員募集中



連盟 会員

公益社団法人
山形県看護協会会員の方
会費 **8,000円**
(本部会費 5,000円・県会費 3,000円)

紅の会 会員

未就業の概ね65歳以上の看護職で、
公益社団法人山形県看護協会会員でない方
会費 **2,000円**

特別 会員

正会員であった方で就業せず
公益社団法人山形県看護協会会員でない方
会費 **8,000円**
(本部会費 5,000円・県会費 3,000円)

賛助 会員

当連盟の趣旨に賛同いただける看護職以外
の個人又は団体
会費 **1,000円** (一口)

学生 会員

看護学生で
当連盟の趣旨に賛同いただける方
会費 **無料**

会 員 **916人** 紅の会 **10人**
賛助会員 **19人** 令和3年12月末現在

連絡先

山形県看護連盟事務局

〒990-0023 山形市松波4丁目-1-39
TEL 023-633-8153

<http://renmei-yamagata.jp/>
アクセスしてね



編集
後記



オミクロン株の感染拡大により、若年層に感染者が全国的に増加しており、継続した感染対策が求められております。医療従事者の皆様の活躍には感謝あるのみです。どうぞ気分転換を図りながら、この難局を乗り越えましょう。

■低線量放射線ホルミシスで、湯治効果を発揮します。
・細胞の活性化・免疫力の向上

当社が玉川温泉をヒントに
企画・製造した究極の商品です。

ラジウム温泉に代表されるように、古来より日本で行われている湯治療法。その湯治と同じ効果を発揮するホルミック素材。ラジウム鉱石と同じように身体に害のない微量な放射線を放出することで、日頃の生活で崩れてしまった『細胞の消滅→再生』のリズムを正常に戻す手助けをし(低線量放射線ホルミシス効果)細胞の活性化や免疫力の向上などの効果が期待されます。



お問合せはこちら→ [Grand Feather](http://www.grandfeather.co.jp/) グランドフェザー
〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号 TEL 0258-33-3208 FAX 0258-33-3210

